

下水道出前教室

福崎 美月

基山町立基山小学校

六月十日金曜日に下水道出前教室が体育館でありました。まず水をきれいにするについて教えてもらいました。まずちん砂池でお水中の大きなゴミや土砂をすくめてとりのぞくそうです。次に最初ちんでん地でお水をゆるやかに流して、小さなゴミやどろをすくめて反のうタンクで生物の入った活せいおでいをませ、空気をふきこんで、よごれをすくみやすくするそうです。そして最終ちんでん池で反のうタンクで大きなかたまりになったどろをすくめ、上ずみを流して水しつけんさでしよ理した水が川や海に流せるかどうかをけんさするそうです。そして消どくせつびをとって放流口から海や川にいくそうです。わたしが水をきれいにすることですごいなと思ったことがあります。それは反のうタンクにいた生物の事です。理由は生物は水をきれいにしてくれるからとすごいなと思いました。

次に、いろいろなじつけんをしました。まず色でよごれをしらべるじつけんをしました。りゆうにゆう水は二十色では青みどりだったのよごれています。しより水は〇く五では赤むらさきだったのよごれいでした。つぎに紙のとけ方のじつけんをしました。一つのペットボトルにトイレットペーパーをいれてもう一つのペットボトルにはティッシュペーパーをいれました。そしてふってから中みを出してみました。そしたら、トイレットペーパーは全部とけていました。そしてティッシュペーパーはほとんどがとけていませんでした。なのでわたし

は水道やトイレなどにティッシュペーパーを流さないようにしようと思いました。理由は水道やトイレに流したら、下水しよ理場の人やじよう水場の人たちがこまると思ったからです。

わたしは下水道（下水）がなかったらとてもこまると思いました。理由は四つあります。一つ目は下水道はよごれた水をきれいにするからです。二つ目はよごれたみずたまりをなくしせいけつで住みよいまちにするからです。三つ目は川や海、湖などの自ぜんを守ってくれるからです。四つ目は大雨によるしん水をふせぎ、まちなまを守ってくれるからです。だからわたしは下水道（下水）が大切だと思いました。これからわたしは水のむだづかいに気をつけようと思いました。たとえば水道の水を使った後はしっかりとじや口をしめようと思います。そしておふるでは使わない時には水を出さないなどに気をつけようと思います。

これからの社会の水の勉強をがんばろうと思いました。